

# 出前講座報告書vol.4

2014年10月31日 いわき市総合保健福祉センター

## テーマ

### 「女性のライフステージを考慮した健康支援」



テーマは「女性のライフステージを考慮した健康支援」に関してでした。主な講話内容は、①性差医療とは何か、②女性のライフステージ、③女性の生殖器とホルモン、④各ステージにおける女性特有の代表的病気・病態、⑤女性の健康力を発揮するために、でした。



熱心に取り組む参加者

## グループワーク

3グループ（1グループ4～5人）で「本日の講義で学んだこと」を付箋紙に各自3枚程度書き、グループ内で同じ内容のものをカテゴリー化しました。その後発表を行い、参加者全員で学びを共有しました。多く挙げられた意見は、「閉経の時点で、骨密度を確認することが大切」「妊娠適齢期が決まっていることをもっと知ってほしい」「女性のライフステージを再確認した」等でした。



グループで意見をカテゴリー化する

## アンケート集計結果

参加者数は14人でした。

評価項目	「(大いに)そう思う」 N=14
研修の資料や進行について 配布資料は適切だった 時間配分は適切だった 進行は適切だった	93% 79% 93%
第一部の講義について 笑い与健康づくりについて理解できた 講義は今後の保健活動に役立つと思う	93% 93%
第二部の話し合いについて 話し合いは今後の保健活動に役立つと思う*2	92%

## 編集後記

いわき市をお伺いしたのは、小学生時代の遠足以来でした。当時は一体どこへ見学に行ったのだろうか？等と、遠い記憶を探りながらお邪魔をさせていただきました。

今回はじめて、小宮先生の講義をお伺いしました。小宮先生の非常に力強く、かつ、生き生きと講義をされる様子と、熱心に頷きながら受講される皆様の様子がとても印象的でした。講義の内容は「性差医療とは何か？」「性差医療の歴史」といった部分から始まっており、導入がとても容易でした。この度は、多くの皆様に暖かく迎えていただき、無事に出前講座を終えることが出来ました。これからもご要望に応じて出前講座を続けていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

(公衆衛生 伊藤)

